

清須市立西枇杷島小学校の総合学習を支援しました



清須市立西枇杷島小学校



土岐川・庄内川両河川水協会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

9月14日(水)に、清須市立西枇杷島小学校で総合学習を支援しました。授業では、児童にとって身近な庄内川に棲む水生生物の観察や水質調査などの体験を通して河川環境の大切さを学んでもらいました。

また、水害を体験したことのない世代の児童に、近年の大規模水害や東海豪雨の様子を知ってもらうことで、水防災は「事前の備え」や「自らの命は自らで守る」という意識をもった行動が重要であることを伝えました。

環境学習 ～水生生物の説明～



環境学習 ～水生生物の観察～



環境学習 ～お魚タッチプール～



環境学習（水質調査 水道水と庄内川の水）



【参加した生徒：5年生94名】

★児童の感想

- ・うなぎやカメなどを触ることができてうれしかった。
- ・自分の知らない生物（ギギなど）がいることを知れて楽しかった。
- ・庄内川の水は、遠くから見ると水道水と同じに見えるけど、近くで見るとよごれていて、びっくりしました。
- ・庄内川の水が水道水よりもよごれてしまっていることを知り、これからは庄内川をよごさないように、家でできることをしていきたい。
- ・50年前の庄内川は汚れていたらしく、今の庄内川はきれいになっていて、いろいろな人が庄内川をきれいにしようと頑張ってくれたんだと知りました。
- ・庄内川にいる珍しい生き物を見たり触ったりすることができて、楽しかった。

防災学習 ～『自らの命は自らで守る』～



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、消毒、検温等の対策を行い、開催しました。